

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)藤沢市片瀬4丁目 計画	階数	地上11階
建設地	神奈川県藤沢市片瀬4丁目2688-2、2702-2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	87人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2019年7月22日
敷地面積	961㎡	作成者	株式会社スタイルス
建築面積	262㎡	確認日	2019年7月22日
延床面積	2,386㎡	確認者	株式会社スタイルス



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 69%

③上記+②以外のオンサイト手法: 69%

④上記+オフサイト手法: 69%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 3

LR1 エネルギー: 4

LR2 資源・マテリアル: 3

LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<p>建物コンパクトに計画し、空地を多く作り緑化している</p> <p>またバルコニーにも緑化している</p>		
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>専用部分について、遮音性に配慮し、断熱等性能等級4取得等、室内環境の向上に努めている</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>住宅性能評価における劣化対策等級3としている</p> <p>各住戸にて100Mbitのブロードバンドが可能としている</p>	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>空地率60%以上確保し、ゆとりのある空間としている</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>潜熱回収型ガス給湯器の採用等、建物の省エネ性能を高めた設計としている。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>標準的な配慮を行っている。</p>	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>標準的な配慮を行っている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される